

第24回宗像地区西日本新聞社少年野球 細則

1. 本大会での全ての試合は、2018年度全日本軟式野球連盟（学童規則）と本大会特別規則による
2. 登録選手は、1チーム16名以内とし、代表1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名のベンチ入りを認める
*監督不在の場合は、試合開始前に申し出て承認を得ること
3. 試合球は、全軟公認マルエスC球とする
4. 投手(同一人物)は1日7イニングを超えてはいけない(エキストライニングは含まない)
5. 捕手は、必ず公認のマスク・プロテクター・レガースを着用する
6. 打者・走者・次打者・ランナーコーチは公認ヘルメットを使用する
7. 登録選手は、正規のユニホームに背番号(0から27まで、主将は10)を表示し、監督(30)、コーチ(28・29)も同一のユニホームを着用する
*選手・監督・コーチ以外でのベンチ内でのユニホーム着用禁止
8. 各チームは開始30分前に集合し、各パート責任者にメンバー表を4部提出する
9. 試合開始予定時刻を超過して、試合が行えないチームは試合放棄とみなし、相手チームに勝利を与える
*ただし、試合開始時刻を変更する場合もあるので責任者に確認してください
10. 試合時のベンチ使用は、組み合わせの若番チームを一塁側とする
11. 試合中のベンチ内での喫煙、飲食、飲酒等の行為を禁止する、ベンチ内での指導者等については必ず帽子を着用する(携帯の使用も原則禁止とする)
*指導者等による選手に対しての暴力・暴言についても禁止する
12. 本大会の試合は7回戦とし、90分以降は新しいイニングに入らない
 - ① 初日1回戦終了時点の場合、エキストライニング(無死満塁打者継続)を1回行う
 - ② 二日目2・3回戦および準決勝については、終了時点同点の場合はエキストライニング(無死満塁打者継続)を2回まで行う
 - ③ ①②で同点の場合、最終メンバー9人による抽選で決定する
*制限時間については主審の判断に委ねることを厳守する

- 13、決勝戦については、前項の規定にかかわらずエキストライニング(無死満塁打者継続)を決着がつくまで行う
*ただし2時間30分以降は行わず、両チーム優勝とする
- 14、次の場合はコールドゲーム等が成立し、試合は終了する
 - ① 5回以降7点以上の得点差がついたとき
*ただし決勝戦についてはこれを適用しない
 - ② 5回終了後、降雨・日没等で審判団が続行不可能と判断したとき
- 15、試合中における審判の判定に対する抗議、やじ等は絶対にしないこと
*ただし、ルールに関する抗議は監督のみ認める
- 16、選手交代は、監督自ら球審に申し出るものとする
- 17、ファウルボールの処理は、ボールに近いベンチチームで処理する
- 18、次打者は、投手が投球姿勢に入った場合、ネクストバッターサークル内で静止し、低い姿勢で待つこと
- 19、試合終了後は、両チームで次の試合に備えてベンチ内およびグラウンド整備を行うこと
*基本、子供たちにはさせないこと
- 20、チーム責任者及び監督は、自チームの応援態度には責任を持つこと
*選手に対するやじや罵声及び太鼓・笛・紙ふぶき・メガホン等の使用は禁止する
- 21、試合終了後、会場を離れる時は本部に連絡し、勝利チームは次回の日程と会場等を確認すると

★大会において不正を行ったチームに対する措置

- ① 試合中に発見された場合は没収試合とし、相手チームに勝利を与える
- ② 試合終了後に発見された場合は、次の試合の相手チームに勝利を与える
- ③ 個々の選手の不正行為はチーム(監督)責任とする
- ④ 不正行為チームは、次回からの大会、試合には出場できない

★本大会注意事項

- ① 大会開催中は、指定駐車場以外への車の乗り入れは禁止する
- ② 大会参加チームは、必ず傷害保険の加入を済ませ出場すること
- ③ 試合中や練習中及び移動中に事故や怪我等が生じた場合は各チームで責任を持ち速やかに、しかるべき処置を行うこと(主催者は一切の責任をおかない)